

1998年度入学試験問題

(経営学部)

地理歴史・公民

数学

簿記・会計

(60分)

記号	科目
F	政治・経済
G	日本史
H	世界史

記号	科目
I	地理
N	数学
O	簿記・会計

注意 イ. 解答は解答用紙に記入すること。

ロ. 試験開始後の科目の変更は認めない。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答方法とは、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する方法です。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークしてください。(万年筆, ボールペン, シャープペンシルなどを使用しないこと)

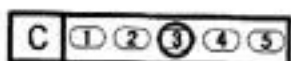
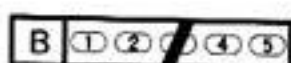
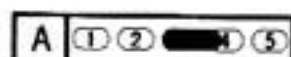
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。

3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。

4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(数 学)

〔Ⅰ〕 四角形 ABCD について、命題 P「 $\cos(A - C) = \cos(B - D)$ が成立する」と、命題 Q「この四角形の少なくとも一組の対辺が平行である」について、以下の命題が真なら証明し、偽なら反例をあげよ。

(1) P は Q の必要条件である。

(2) P は Q の十分条件である。

〔Ⅱ〕 関数 $f(x)$ と $g(x)$ は、2 条件

$$f(x) + x = x \int_0^1 g(x) dx + \int_0^2 f(x) dx,$$

$$g(x) = \int_0^x f(t) dt + x \int_0^1 g(x) dx$$

をみたしている。 $f(x)$ と $g(x)$ を求めよ。

〔Ⅲ〕 つぎの A, B のなかから 1 題を選び、解答せよ。

A. 複素数平面上に、二つの不等式

$$|z - (1 + 2i)| \leq |z - (2 + 3i)|, \quad |z - (1 + 2i)| \leq 1$$

を同時にみたす複素数 z の存在範囲を描き、この部分の面積を求めよ。

B. 条件 $px + y = 1$, $x - py = 3$ が成立するとき、 $x + y$ の値の範囲を求めよ。ただし p は実数とする。